



令和4年8月19日

報道関係 各位

名古屋市立大学総務部 広報室
室長 小松 一哉 電話：052-853-8329

大手書店などで売上ランキング1位！ 社会貢献活動としての書籍シリーズ第6弾

「名市大ブックス」第11・12巻の出版について

名古屋市立大学は、高等教育機関として教育・研究・医療を通じた社会貢献に積極的に取り組んでおり、「大学の地域貢献度に関する全国調査2021（日本経済新聞社）」では、全国1位の評価を得ています。

一方、新型コロナウイルス感染症の影響によって生涯学習講座等の社会貢献活動を本来の形で実施できない状況が続いています。その中で“本学にできることは何か”を考え、withコロナ時代に自宅で手軽に知識・教養を得たいという社会的ニーズに応える新たな取り組みとして、令和2年10月に書籍シリーズ「名市大ブックス」を創刊し、多くの方からご好評いただいております。

このたび、シリーズ第6弾として第11巻・第12巻を同時出版いたします。医・薬・看護の医療系3学部を有し、また令和3年4月より、名古屋市の東部医療センター・西部医療センターが附属病院となった本学の強みを生かし、「健康・医療」をテーマに、本学や関連病院の教授・医師ら各巻14名の著者が、それぞれの専門領域から、病気の予防策や先進的な治療法などをわかりやすく解説していますので、皆様の健康増進にお役立てていただければ幸いです。

この取り組みを市民の皆様に広く知っていただきたくご案内申し上げるとともに、是非ご取材いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

【名市大ブックス】

- (1) 発 売 日 令和4年8月23日(火)
(2) 書 籍 名 第11巻 いきいき心臓とはつらつ生活
～高血圧・血管病 命を守る医療のススメ
第12巻 女性の新しいライフスタイルと最新医療
(3) 価 格 本体1,100円(税込)
(4) 仕 様 A5判
152頁(11巻)／168頁(12巻)
(5) 販売書店等 一般書店・Amazon・本学生協 等
(6) 発 行 中日新聞社



執筆者一覧

○【第 11 卷】いきいき心臓とはつらつ生活～高血圧・血管病 命を守る医療のススメ

順	著者	タイトル
1	瀬尾 由広 循環器内科学 教授	心臓弁膜症～それぞれの特徴と治療について
2	杉浦 知範 循環器内科学 准教授	お薬による高血圧の治療と薬の効きにくい高血圧
3	後藤 利彦 循環器内科学 講師	心臓植込型デバイス診療における遠隔モニタリング
4	伊藤 剛 循環器内科学 講師	負担の少ない心臓血管カテーテル手術
5	青谷 大介 消化器代謝内科学 講師	こんな人は要注意!!心血管病のリスクとは?
6	福田 英克 臨床研究開発支援センター 准教授	疫学研究で明らかになった心血管病の危険因子と予防対策
7	橋谷 光 細胞生理学 教授	心臓の働きについての基礎知識
8	斎藤 雄平 心臓血管外科学 講師	心臓弁膜症の手術とは!?人工弁とは!?
9	鈴木 一孝 新生児・小児医学 助教	子どもの心臓病についてよく知ろう
10	佐伯 知昭 循環器内科学 東部医療センター准教授	心臓リハビリテーションでいきいき心臓とはつらつ生活を取り戻そう!
11	矢島 和裕 循環器内科学 西部医療センター 教授	心房細動を知り、己を知れば百戦危うからず
12	鈴木 健 豊川市民病院循環器内科 主任部長(臨床教授)	災害・救急外来で見られる心疾患
13	藤巻 哲夫 いなべ総合病院循環器内科 部長(臨床教授)	迫りくる心不全激増時代にあなたはどう備えますか?～医療現場の今と地域医療の新しいかたち
14	高瀬 浩之 JA静岡厚生連遠州病院 副院長(臨床教授)	健診での心血管病早期発見の取り組み

○【第 12 卷】女性の新しいライフスタイルと最新医療

順	著者	タイトル
1	片野 衣江 産婦人科かたのクリニック 院長	正常な月経・異常な月経～あなたの月経は大丈夫?
2	佐藤 剛 産科婦人科学 准教授	女性の加齢と卵子の老化
3	北折 珠央 産科婦人科学 講師	流産を経験されたあなたへ～不育症のお話
4	佐々 治紀 一宮市民病院産婦人科 診療局長(臨床教授)	妊娠の高年齢化と増えるリスク～知っておきたい正しい知識
5	後藤 志信 産科婦人科学 助教	胎児期に決まる、将来の健康～DOHaD仮説とは
6	内田 恵 共同研究教育センター 講師	女性のライフサイクルとメンタルヘルス(心の健康)
7	難波 大夫 呼吸器・アレルギー内科学 准教授	女性のライフィベントと膠原病
8	樋口 和宏 江南厚生病院 副院長(臨床教授)	子宮内膜症と診断された方へ
9	尾崎 康彦 産科婦人科学 西部医療センター教授	おせっかいでやっかいな子宮筋腫～ライフステージに合わせたつきあい方
10	荒川 敦志 産科婦人科学 西部医療センター教授	知っておきたい「子宮がん」と「卵巣がん」のこと
11	遠山 竜也 乳腺外科学 教授	乳がんなんて怖くない!
12	西川 隆太郎 産科婦人科学 助教	これからの女性の病気はロボット手術で治す! ?～婦人科の病気と低侵襲手術
13	古形 玲美 ミッドタウンクリニック 特別顧問	女性ホルモンの変化とエイジングケア～閉経後もいきいきと暮らす
14	杉浦 真弓 産科婦人科学 教授	60歳からの未来プラン

大学の
地域貢献度調査

2021
全国
1位

日本経済新聞社調べ

大学の教授・医師らが
わかりやすく解説！

名市大ブックス 第11・12巻 発売

第11巻

第12巻

内容例：心臓の働き、高血圧、血管病、カテーテル手術、心臓弁膜症、心臓リハビリテーション、心不全、子どもの心臓病、災害時に見られる心疾患



名古屋市立大学編

国公立
最大級の
附属病院を
持つ大学がわかりやすく解説

いきいき心臓と
はつらつ生活

～高血圧・血管病
命を守る医療のススメ

名市大
ブックス

11

書店やネットで
売上
ランキング
1位 獲得の
書籍シリーズ

第1～10巻も好評発売中

- 三省堂書店 名古屋本店 (1～10巻)
- 星野書店 近鉄パッセ店 (1～10巻)
- 紀伊國屋書店 名古屋空港店 (7・8巻)
- Amazon【大学・大学院部門 (1・2巻)】

格：1,100円(税込)
者：名古屋市立大学
編行：中日新聞社
発行：中日新聞社
販売場所：一般書店、Amazon、
市大病院・生協など



WEBサイトもチェック！

<https://www.nagoya-cu.ac.jp/science/contribution/meishidaibooks/>

NC名古屋市立大学

いきいき心臓とはつらつ生活 ～高血圧・血管病 命を守る医療のススメ

病気の温床「動脈硬化」



糖尿病では心臓病が起りやすい

糖尿病の研究は以前より、糖尿病のはじめに心臓病を発症する危険性が2~4倍高いことがわかつていて、近年、日本でも大規模な疫学調査から、糖尿病の人たちは正常群に比べて、中高年男女別の3倍が心筋梗塞や死因第1位となる傾向がある、「分け入った調査」などと題調査したところ、「正常群」の心臓病発症割合が1%とすると、「糖尿病群」は1~5倍、「糖尿病群」は3~5倍という結果を示す。

11
第11卷

大学の教授らが一般向けに
書いた本は貴重！
読まないのはもったいない。
(書店本部仕入担当者)

母にプレゼントしたら、
とても喜んでもらえました。
(20代女性)

このシリーズを読んで、健康
を意識するようになりました。
(30代男性)

知の拠点である 本学の英知をここに結集!

教授・医師らが「健康・医療
をテーマにオムニバス形式
で詳しく解説。

おで医学的適応の胆子保存（胆子活性温存法）と呼ばれています。胆子保存あるいは胆子活性温存法の適応で最も多く使われる状況なので、胆子の年齢は進むほどとされるています。ですので、胆子の年齢は、凍結保存を行う時の本人の年齢のまま止まっていることになり、その後の加齢を受けません。胆子を活性温存した時に、凍結しておいた胆子を解凍してバーチャルの精子活性を行った後、子宫内に移植して妊娠を図ることになります。

日本生殖医学会の「社会的要因による未成熟精子あるいは卵巢組織の凍結保存のガイドライン」では、「凍結保存時の年齢範囲以上、融解するまでの年齢の信頼度は推奨しない」としています。

自分が若い時の、加齢の影響を受けていた状態の精子を若年の妊娠のために取つておるのはとても魅力的な方法に思えますが、懸念されることは、そのように、いつかあります。

①卵子を採取するため、注射での利尿剤や手術的手術が必要あります。

②卵子の可育性を高めるために、多くの数の卵子の保存が必要であるといふ(9回)

珊瑚の尾輪上昇による影響を防ぐために、若いうちに自分の珊瑚を取り出し、将来妊娠を希望する時まで凍結保存しておくという方法があります。これは、珊瑚

図表8 PGT-Aでの胚からの細胞採取

A black and white micrograph showing a fine glass needle being used to extract a small amount of fluid or a cell from a developing embryo. The embryo is visible as a cluster of cells within a fluid-filled cavity.

第12卷

女性の新しい ライフスタイルと最新医療